仕様書等に係る質問書

令和7年10月9日

日本年金機構
会計・資産管理部

工事名：外壁改修工事(貝塚年金事務所)【近畿】

質問番号	質問箇所	質問内容	回答
1	工事図面	特記仕様書4-2において、欠損部・モルタル浮き・エポキシ樹脂低圧注入改修工法が有りますが、内訳明細書には記載がありません。存在した場合は、別途精算工事と考えてよいですか。	契約後受注者にて施工数量調査を行い、同工法による施工が必要となった場合は、監督職員と協議することとします。
2	工事図面	特記仕様書(その2)4-4高圧洗浄工法加圧30MPa程度以上と記載されていますが、内訳明細書3に10～15MPaと記載されています。10～15MPaと考えてよいですか。	10～15MPaが正となります。
3	工事図面	外壁調査図に於いて、内訳明細書の員数は、2階、3階を想定しての員数でしょうか。	設計時にGLより4.5mの範囲を調査を行い、それ以外の範囲については、比率割増を行い外壁全体の数量を想定しております。
4	工事図面	同上特記事項 吹付材アスベスト含有のひび割れ改修については、湿潤集塵ディスクグラインダー工法にて施工を行うこと。と記載されていますが、内訳明細書5撤去工事のアスベスト除去のW150 数量96.1mのことでしょうか。又、96.1mの数量は、どこの事でしょうか。	貴見のとおりです。 数量については、設計時にGLより4.5mの範囲を調査を行い、それ以外の範囲については、比率割増を行い外壁全体の数量を想定しております。